



## 岡本さん春の叙勲(旭日双光章)受章

6月1日、春の叙勲で、元清里町議会副議長の岡本年行さん(向陽北・75歳)が旭日双光章を受章され、櫛引町長より伝達が行われました。岡本さんは、昭和58年に清里町議会議員に初当選して以来、6期24年(副議長1期4年)在職し、その卓抜した手腕と豊かな識見で地方自治の振興ならびに清里町の発展に大きな功績を残され、晴れての受章となりました。



## 湯浅さん春の叙勲(瑞宝単光章)受章

5月15日、春の叙勲で、元斜里地区消防組合清里消防団団長の湯浅猛城さん(水元町第1・73歳)が瑞宝単光章を受章されました。湯浅さんは、昭和41年に清里町消防団に入団して以来、永きにわたり消防団活動に献身的に取り組み、豊富な知識と経験を駆使して災害の防止や被害の軽減に尽力されるとともに、団員の資質向上に成果を挙げることなど、地域防災の発展への多大な貢献が認められ、晴れての受章となりました。



## ヒダヤスナル道東ツアー in清里

6月4日、「ヒダヤスナル道東ツアー2017 in清里」が開催されました。世界的太鼓ドラマーのヒダノ修一、世界を股にかけるエレクトーンプレイヤー・富岡ヤスヤ、チョップパーベアの神様の鳴瀬喜博の3名で結成した音楽ユニット「ヒダヤスナル」。会場内は熱気に包まれ、大いに盛り上がりました。前日には、音楽ユニット「ヒダヤスナル」の3名による音楽のワークショップが行われました。和太鼓、電子オルガン、ベースの3つの教室に分かれ、プロからの指導を受けました。どの教室でも笑顔が絶えませんでした。充実したワークショップになりました。

皆さんの身近な話題や情報をご連絡ください。

■連絡先 企画政策課まちづくりグループ (広報担当)

電話 25-2135 FAX 25-3571



## コスモスの播種

6月7日、上斜里フラワーロード推進協議会により、清里町の入口の国道334号や道道摩周湖斜里線沿いの農地でコスモスの播種が行われました。この取り組みは、より美しい景観づくりを目的に20年以上続けられています。沿道にコスモスが咲き誇るこの通りは、多くの人から「コスモスロード」の愛称で親しまれています。10月上旬に開花をむかえ、道道摩周湖斜里線沿いにある「コスモスロード」駐車帯からみる、コスモスや斜里岳、畑とのコントラストがとても美しく、多くの観光客を魅了しています。



## 見守り・災害協定締結式

6月6日、株式会社セブンイレブンジャパンと「清里町地域見守り活動に関する協定」および「災害時の物資供給および店舗営業の継続または早期再開に関する協定」の締結式が行われました。この協定は、セブンイレブンと町が連携し、地域見守り活動と災害発生時に物資の調達や供給を行うものです。櫛引町長は、「セブンイレブンは利用者も多く心強い。安心安全につながる」と述べ、見守り強化へ向け決意を新たにしました。



## 第7回にぎわいまつり

6月18日、ふれあい広場で第7回にぎわいまつりが開催されました。まつりは、毎年恒例のお菓子まきからスタートし、特産品の販売やちびっこコーナーが行われ、家族連れなど多くの方で賑わいました。また、地元小中高生の器楽演奏や北海道消防操法訓練大会出場隊による模擬演技、余市忍者衆による忍者ショー、豪華景品が当たる抽選会などが行われました。



## 通学路に花苗の植樹

6月15日、自治会女性部連絡協議会と清里小学校4年生31名が、道道2線道路沿いの植樹帯に花苗を植えました。植樹帯には、メランポジウムやさくらさくらなど8種類の花苗688本を自治会女性部連絡協議会の方が、小学生に教えながら丁寧に花苗を植えました。通る人たちの心をなごますため、きれいな花が咲くよう心を込めて植えました。